

令和3年(2021年)3月10日

各報道機関 様

行 事 等	岩見沢保健所管内における感染性胃腸炎患者等の発生について
日 時	令和3年(2021年)3月10日(水)15時00分
場 所	
出 席 者	
内 容	岩見沢保健所管内において、感染性胃腸炎患者等が発生したの でお知らせします。
参 考 (経緯など)	同時配布 北海道保健福祉部健康安全局
取材(報道)に あたってのお願い	
担 当	北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室 室長 藤井 信秀(電話0126-20-0169)

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和3年(2021年)3月10日(水)15時00分
北海道岩見沢保健所
(北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0126-20-0115

令和3年(2021年)3月8日(月)、岩見沢保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和3年(2021年)3月8日(月)に、岩見沢保健所管内の保育所から複数の園児及び職員が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

岩見沢保健所管内の保育所の園児12名及び職員2名の計14名が、2月26日(金)～3月8日(月)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち13名が医療機関を受診し治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

3月10日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

2月26日～3月8日 おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
2月28日～3月7日 医療機関において有症者7名の便を検査した結果
6名からノロウイルスを確認
3月8日 保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

岩見沢保健所では、当該保育所に対し、患者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

3月10日(水)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	19
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	443

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター